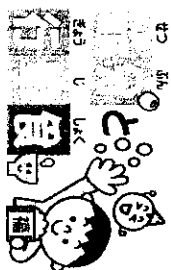


食育だより

川口市立朝日西小学校
令和6年2月

★毎月19日は食育の日★



節分は、立春・立夏・立秋・立冬の前日のことですが、現在は、立春の前日だけをさすことが多いです。昔の人は、冬から春へと変わる立春を新しい1年の始まりと考え、お正月と同じように大切にしていました。その前日となる節分は、大晦日のような位置付けで、1年の無事や幸福を祈る行事や行事食が伝わっています。

<p>イワシを焼くにおいて荒を追い払い、イワシの頭はヒイラギの殻に差して玄麩に飾り、厄除けに使います。</p>	<p>豆をまいて荒を追い払い、豆の殻だけ殻を食べて1年の幸福を願います。</p>	<p>突きすしを切らずに、その年の縁起の良い方角（恵方）を向いて食へるといふので、関西地方の一部地域の風習が全国に広まりました。</p>
<p>年越しそばと同じように、新年への願いを含めてそばを食へる風習があります。</p>	<p>体の中に入ったおぼろ（おぼろなち）を出す「おぼろし」として、こんにやく料理を食へる地域もあります。</p>	<p>豆の力</p>

節分 豆を食べて

2月1日(木)は節分献立です

ごはん、牛乳、なめこ汁、いわしのみぞれ煮、キャベツのおかか煮、福豆
豆まきに加え、豆料理を食べて体の中から鬼を追い払い、病気に負けない体を作ります。



豆類には成長期にしたい栄養がたっぷり!

豆類は、体を強くするものになる「たんぱく質」やおなかの調子を整える「食物繊維」を豊富に含んでいます。特に大豆は、たんぱく質や脂質を多く含むことから、「畑の肉」とも呼ばれます。カルシウムなど成長期に欠かせない栄養素も含まれています。積極的に摂りましょう。



ご家庭で給食メニューを作ってみませんか?

2月の郷土料理は「栃木県」です。栃木県佐野市では、佐野ラーメン・いもフライに続く当地グルメとして「黒から揚げ」があります。「ソース」で味付けをしていることが特徴です。フルトックソース揚げ各工場から贈られた「ウスターソース」を使って、給食のメニューをご家庭でも作ってみてはいかがでしょうか。

♪黒から揚げ♪

【材料 4人分】

- 鶏もも (25g)・・・2コ
- しょうが・・・1かけ
- にんにく・・・1かけ
- こしょう・・・少々
- ウスターソース・・・小さじ4杯
- 片栗粉・・・適量
- 揚げ油

【作り方】

- しょうが、にんにくをみじん切り又はすりおろす。
- 鶏もも肉を食べやすい大きさに切る。
- 下味の調味料に鶏肉を漬け、揉みこむ。
- 揚げ油を用意し、鶏肉に片栗粉をつけて揚げる。

※学校給食の分量です。調味料等ご家庭で調整をお願いします。

あなたの「腸」は健康ですか?

口から取り込んだ食べ物、体の中で消化・吸収されると、残りが便(うんち)となって排泄されます。腸内環境が整っていると、バナナ状の黄色がかった便がつくれます。腸内環境は全身の健康にも深く関わりますので、便の状態が悪い人は、食生活を見直してみよう。

腸内環境を整えるには

決まった時間にトイレに行く習慣をつけましょう!

<p>食事は朝・昼・夕と規則正しくとる</p>	<p>よく体を動かす</p>	<p>水分を十分にとる</p>	<p>便意を我慢しない</p>
-------------------------	----------------	-----------------	-----------------

腸の健康に役立つ食べ物

便秘の人は意識してとりましょう!

<p>食物繊維の多い食品</p> <p>野菜、果物、いも類、きのこ類</p>	<p>発酵食品</p> <p>ヨーグルト、乳酸菌飲料、納豆</p>
--	-----------------------------------

